



THEY'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003年3月12日 3041-1, UCHINO, OSHINO-MURA,
MINAMITSURU-GUN, YAMANASHI-KEN,
チャーターナイト 2003年5月10日 PHONE 0555-84-4233

2014年 富士五湖クラブ 6月プリテン 第116号

会長	須藤 繁
副会長	後藤明久
副会長	原 俊彦
書記	後藤昭子
会計	武藤五子
会計	望月喜代子
直前会長	望月 勉

国際会長：Poul V. Thomsen (デンマーク)

主題：「全ての世界に出て行こう」

アジア地域会長：岡野泰和 (大阪土佐堀)

主題：「未来を始めよう、今すぐに」

東日本区理事：渡辺喜代美

主題：「いざ立て」

あずさ部長：藤江喜美子

「心ひとつに、あずさ部号前進」

富士五湖クラブ会長：須藤 繁

『喜ぶ者と共に喜び、泣くものと共に泣こう。』

6月第1例会

2014年6月10日PM8時～

於：ふれあいセンター

- 1、開会点鐘
- 2、ワイズソング&ワイズの信条
- 3、会長あいさつ
- 4、議事
- 5、ワイズ理解の勉強会
- 6、YMCAのうた
- 7、閉会点鐘

今月のハッピーバースデーとアニバーサリー

6月12日 小池敦子さん

今月のアニバーサリー

6月18日 原 俊彦さん&淑子さん
おめでとうございます！

5月のデータ

会員数	14名
例会出席	12名
例会出席率	86%
ニコニコBOX	3,640円
累計	27,215円



1年を振り返って

会長須藤繁

1 会員の状況

昨年9月末の富士山例会で、石田元志(いしだもとゆき)君

〈通称。ゲンちゃん〉を新入会員に迎え、平均年齢も大分若返ったと喜びましたが、その後出席がはかばかしくなく残念です。また、その入会を喜んでいて萱沼一男さんがわずか一か月後の10月27日に天に召されました。今でも残念でたまりません。同級生の長田さんと共に、萱沼さんが楽しみにしていた分を残された私たちが代わりに生み出していきたいものです。

2 例会の状況

例会は2回のうち1回を他地区で開かれる様々な会合などに振り替えることが多いのですが、毎月順調に開催できました。ただ、行事などの準備に追われて卓話などを楽しむことができないのが悩みの種でしたが、本年3月、4月には良い講師が与えられて久しぶりに卓話を楽しむことができました。

3 クラブ事業

13年7月のキックオフ例会以後、8月に蕎麦屋での納涼例会、9月にお馴染みの富士山5合目佐藤小屋での富士山例会と続き、その間に山梨YMCAに20万円、山中湖YMCAに10万円の各寄付をクッキーファンドから実行しました。10月はDBC4クラブ合同例会で滋賀県近江市に出かけて思いがけなくバームクーヘンを楽しみ、11月には山梨YMCAのバザーに参加していささかの貢献をしました。そして同じ11月に三浦さんを中心におがクラブのメインイベントである第4

回フライングディスク大会を開催しました。今回は総勢100名を超える参加者を得ましたが、我々も富士五湖クラブ賞、市長賞、議長賞そして原さんの素敵なメダルなどを準備して競い合って貰いました。多くの障害者の方達から、また参加して今度は1等賞を取りたいなどと嬉しい声を聞くことができました。その後は、12月に東京サンライズクラブとのクリスマス合同例会を持ち、1月は泊まり込みの新年例会を十分楽しみ、3月、4月はイタリア料理や浅間神社についての卓話を楽しみました。6月には甲府でのチャリティーランに賞品として精米したてのお米を提供するとともに、フライングディスクのデモ演技などに協力しました。また、1年間原淑子さん、後藤昭子さんのご苦勞でブリテンが休みなく発行されたこと、後藤明久さんが毎回の案内と記録を残してくれたこと、武藤さん、望月さんが例会場所を確保して下さるとともに、堅実な会計を受け持って下さったことなども会の大きな支えになりました。

4 振り返って

こうしてみると、会長が大したことをしなくても、我がクラブはメンバーがそれぞれのタラントを生かし、自立したクラブ、奉仕するクラブ、楽しむクラブとして成長していると強く思います。1年間の活動へのご協力を心から感謝します。

5 次年度の展望

次年度は、前会長の望月さんがあずさ部の部長に就任します。望月さんの知恵と馬力であずさ部をさらに楽しく活気のある部にするため、我がクラブも

全面的に支えたいと思いますが、小さなクラブの中であずさ部の活動に4人が協力しますので、その間のクラブの活動をどのようにすれば良いか。後藤昭子次期会長に期待しています。私としては兄弟クラブの天津クラブが4人でも立派に活動しているのを励みに頑張りたいと願っています。

第3回あずさ部逆さ馬評議会

後藤明久

場所；東京YMCA山手センター

参加者；須藤、原2、望月2、後藤2、茅野

朝9:30望月号にて、須藤会長、望月2、後藤2で一路東京に向かいました。高速道路は空いていて、時間通り山手センターに到着、ラーメン激戦区の評判の『えぞ菊』にてモヤシいっぱいラーメンを食べて、評議会へ。時間に余裕があったので皆と話をしながら開会を待ちました。原夫妻と茅野さんと会場で合流でき、富士五湖8人がそろいました。

評議会は、神谷幸男あずさ部書記の司会で定刻に始まりました。参加者56名で議決権者も定足数より多く参加して、藤江あずさ部長より評議会成立宣言がされました。

藤江部長のあいさつでは、今期11名の入会があったこと、栄村支援に感謝することを述べられました。ただ一つ残念なのは甲府の平原会員(リハビリ中)がいないことと話されました。

議案審議は、藤江部長の議長で進められ、望月次期部長の活動方針の承認、次年度あずさ部選出代議員が藤江部長での承認、次年度あずさ部会・評議会日程が承認さ

れました。次年度予算案については修正箇所があるため、次回7月の評議会で再提案となりました。

望月次期あずさ部長は、特に会員増強を呼び掛け、クラブ会長が責任先頭に立って、各クラブ1名の純増を強く要望しました。

報告事項では、藤江部長より、あずさ部関連の諸行事の報告と、東日本区役員会の報告がありました。次年度区事務所は神保伊和雄所長(東京むかで)、小山憲彦職員(サンライズ)になり、次々期理事に利根川恵子会員(川越)が決まったとの事。第19回東日本区大会のホストに長野クラブが決まったこと。6/7東日本区大会の前日に、BFで来日したタチアナさん(ロシア)の昼食を含む日程の担当にあずさ部がなっているので、協力をお願いしたいとの事でした。その他IBC関連、リビー支援チャリティコンサート220名参加などCS関連の報告がありました。各事業主査、各会長の報告がありました。どのクラブも高齢化と会員増強がポイントだと感じました。その中で東京サンライズは2名の入会があり、平均年齢の大幅な引き下げが出来ているとのことで、皆の羨望を集めていました。

金本地域奉仕事業主査から、各種助成の報告があり、今後の方針として、既存事業・新規事業とも積極的に支援する。支援講師派遣費用は各クラブ負担とする。会費徴収して行う事業には原則助成せず、人的協力を目指す事の方針が示されました。

標会員増強事業主査からEMCへの協力お礼と共に、増える報告も嬉しいが、減る報告もして欲しい。皆で危機感を共有したい。広報活動の重要性を感じます。

是非クラブ外に向けた広報をすすめてほしいと要望されました。

久保川国際交流事業主査からは、使用済み収集切手収集及びRBMへの協力のお礼と、各クラブ会長あてのアンケート協力要請がありました。富士五湖クラブはすでに提出済みとのことでした。6/6 BFで来日するロシアのタチアナさんのプログラム検討中です。ご協力お願いしますとの事でした。

ユース事業主査の茂木さんは欠席でしたが、八王子クラブでは中央大学ユースが5～8名が例会参加している。新入会員歓迎会を草刈りボランティアと合わせて、バーベキューをしたりして交流している。他クラブへも進めてほしいと書かれています。

甲府の小倉香苗メネット連絡員からは、災害を減らす減災絵本や富士五湖の須藤会長からの紙芝居絵本 25冊を含む 205冊を 30施設に寄贈したこと。4/26(土)は第17回東日本区ワイズメネットの集いを、初めて山梨県のワイナリーで開催し、あずさ部 29名を含む 49名で開催された。渡辺理事も参加し、充実した一日を過ごし、改めて女性のパワーを感じました。6/7の東日本区大会のメネットアワーに多数の参加要請がありました。

次年度最初の評議会ホストの東京西クラブより、7/12(土)第1回歌舞伎町・ともしび評議会を新宿プリンスホテルにて行う。会費 3500円だが、65名参加しないと赤字になってしまう。出来る限りの参加をお願いしたいとの事でした。望月新年度の最初の評議会ですので、富士五湖クラブも出来る限り参加して盛り上げましょう。

東京武蔵野多摩クラブでは若い渡辺大輔

会員が入ったが、空回りする場面がある。若者向けのプログラムの必要性を感じますとの事でした。

松本クラブでは、IBCで台湾のクラブと交流したが、通訳一人では全然意志疎通できない。2年後には全員ペラペラになろうと決めたとのこと。富士五湖クラブも今後はIBC締結をすすめるにあたり、見習うべきですね。

東京サンライズでは、2名の新入会員を迎えたばかりですが、7月第1例会には女性の入会式を予定しているとの事。女性の比率が上がってきているとの事です。最も理想的に会員が増えていると評判です。こちらも見習いたいですね。

東京セントラルクラブは、10周年記念礼拝を6/26(木)にする。祝会などはせず、この記念礼拝を、再スタートの時としたいと決意を述べられました。

長野クラブでは、栄村支援のイベントや物産販売での協力へのお礼と、第19回東日本区大会のホストをうける事によって、さらなる飛躍を目指したい。7月には女性1名入会予定で大会までに20名にしたい方向との事。今後の活躍に期待できます。ただ、悩みは男性会員が増えないことだそうです。

富士五湖クラブの須藤会長は、2月の観測史上最大の大雪の各人の様子がブリテンに載っているのは是非見てほしい。先月の卓話の北口本宮富士浅間神社の上文司宮司の話しが、甲府クラブのワイズ文庫に載っておりますので、是非読んで頂きたいと要請しました。今後はワイズ用語や行事などについてクラブ内で勉強していくことの紹介もしました。6/14チャリティランでのフライングディスクの運営協力、9/27～28(土)第12回富士山例会の

紹介をしました。望月あずさ部年度の交流イベントになるように盛大にしたいですね。

特記事項としては、甲府クラブの標克明会員が次々期あずさ部長に決まりました。理事年度でもあるので甲府クラブの力をあらためて感じました。その他に、東京八王子クラブ 20 周年記念例会が 10/25 (土) 立川グランドホテルで開催されるとの事。甲府 21 クラブでは、今年もブドウ棚の下での納涼例会を開催するとの事でした。

無事、議事も終わり閉会式になりました。宮内監事の講評で東日本区 1000 名は採算ラインなので、危機感を持って会員増強してほしい。部長の決め方の文章化を進め、区の活性化へ繋げてほしい。評議会の議事録を次回の評議会で発表・承認事項として欲しいなどが話されました。最後に YMC A の歌を唱和し、藤江あずさ部長の閉会点鐘で評議会が終了しました。

全体で写真撮影して、懇親会に突入しました。

今回は、簡単なお茶菓子で 500 円と云う低料金に設定して二次会で盛り上がるということでした。菰淵会員の司会で始まり、菅原会員の開会感謝があり、望月勉次期部長の乾杯で懇親会開始です。出席者紹介やアピールを行い、わいわいがやがや楽しみました。富士五湖クラブでのアピールタイムは、須藤会長指名の後藤が、9/27 富士山例会が望月次期部長の実質始動日なので、是非一緒に参加してほしいとアピールしました。定刻になり、藤江部長の閉会あいさつで終了となりました。

予定通り、2 次会は近くの伊丹亭に移り、

アルコールも入り大宴会となりました。^ ^

2 次会には I B C 交流中の八王子クラブを除く、評議会の半数以上の参加がありました。藤江部長はじめ、各クラブの面々(富士五湖、サンライズは皆?)が参加しました。好きなものを飲んで、大きな声でわいわいがやがや・・・楽しい一時でした。

その後、また望月号で送ってもらい、家路につきました。

皆様どうもお疲れ様でした。喜代子さん運転ありがとうございました。

追記：次年度部会は 10 月 18 日 (土) 東京 YMC A 山中湖センター

評議会は 7 月 12 日 (土) 新宿プリンスホテル (東京西クラブ)

2 月 14 日 (土) 東京武蔵野多摩クラブ、5 月 9 日 (土) 甲府 21 クラブ



望月次期あずさ部長



須藤会長

評議会点描報告

須藤 繁

去る 5 月 10 日に東京 YMC A 山手センターで逆さ馬評議会が開かれました。

その様子はすでに後藤さんから詳細な報告がなされていますから、私は相変わらず印象に残ったことだけを点描的に報告します。

第一は、望月さんが次期部長として執行部席に座り、次期の部長方針を述べたことでした。その内容は「スピード感を持って前に進もう。」というもので、いかにも望月さんらしいものでした。

この方針は全員の賛成で承認されましたが、私としても是非幾つかの課題を任期中に解決できるようにと願っています。

第二は、10月18日に当クラブ担当であずさ部会を東京YMCA山中湖センターで開くことになったことです。当クラブは9月末には恒例の富士山例会があり、10月末か11月初めにはフライングディスク大会を予定しています。ですから、このころは3つの大きな行事が続くこととなります。今から用意を始めなくてはと思っています。

第三は、懇親会の費用が500円だったことです。勿論この会費ですからお酒はなしでおやつのお菓子を頂きながらの懇親の時でしたが、それなりに楽しめました。会の後に近くの居酒屋で2次会が用意され、これに多くのメンバーが出席していましたから、飲まなければという人はこれで渴を癒したことでしょう。このようなやり方も一つの見識だと感心しました。

2014年5月第1例会報告

後藤明久

日時；2014年5月13日(火)午後8時～9時30分

場所；富士吉田市ふれあいセンター

参加者；須藤、原 2、後藤 2、望月(喜)、長田、三浦、武藤+マキちゃん

須藤会長による開会点鐘、ワイズソング&ワイズの信条の唱和で始まりしました。会長あいさつでは、中学校時代の同窓会で那須に行ってきた。最後は校歌を歌った、ワイズでも歌を歌う、これが良い記憶になれば良いと思う。記憶に残る活動を続けていきたいと話されました。今回はワイズ理解もあるので有意義な時間にしていこう。

議事に入り、評議会報告では後藤(明)が配布済みの報告書を見てもらいたいとして、特記事項の説明をした。望月次期あずさ部長の方針で、各クラブ純増1名を会長の責任で進めてほしいと話された。

予算案は、修正箇所あり、7/12(土)評議会に再提出となった。部費負担金と部長助成金の追加分の修正になった。山梨・長野選出部長の時は増額となる為。部長輪番制や選出方法と共に、部則で残す方が良いと思われます。

あずさ部部会は、10/18(土)東京YMCA山中湖センターで承認された。今後は、山中湖センターとの折衝と共に、部会内容の検討を進めていく。

6/14(土)チャリティランの時には、富士五湖クラブはフライングディスクの運営協力となった。参加予定；須藤、原 2、望月 2、後藤 2、三浦ほか、長田△、茅野？。8時望月宅集合出発予定。三浦はディスク協会での参加となる。協賛品はミルキークイーンで直前精米で準備する(後藤担

当)

区大会；5/15 振込願います。参加者；須藤、原 2、茅野、後藤 2。三浦キャンセル済み。

行動予定は、6/7 二次会は、神谷バー。2 日目は浅草散策と浅草演芸場。

Y's 理解；今回から取り入れた原さん講師でワイズ勉強会を行った。

全員でロースターを開き、説明を受けた。初日と云うことで、ワイズのクラブ構成と役員構成を中心に勉強した。東日本区全体の達成目標と事務所所在地、事務所職員の現状。あずさ部は、部会・評議会 で年 4 回一同に会し、区全体では年一回の東日本区大会で顔を合わせる機会がある。

区役員は常任役員 5 名がトップ 5 で毎月常任役員会がある。最高決定機関であり、常任役員は理事、直前理事、次期理事、書記、会計です。その下に事業主任が 4 名いて、事業委員会もいくつかあり、年 4 ~5 回開催されている。委員長が委員の指名をしているが再任者も多い。監事については理事経験者と云う規則があるが、鈴木健次事件以来、理事は公職についていないので、今は経験者でないが、理事レベルの方が指名されている。

鈴木健次事件は、残金 1000 万円位が 6 月に入金されれば、横領金 4000 万円の全額が返金されたということになる。今後はワイズ基金などの使い道なども検討していく必要がある。

今回は、ワイズ用語について勉強する予定となりました。

次期あずさ部の活動について；原さんより進捗状況の説明があった。

5/24 頃に 7/12 キックオフ評議会の原稿集めの郵送予定。5 月末までに原稿を集めて、

7/12 部報第 1 号の発行となる。

今後の日程；5/23(金)第 2 例会、6/7-8 第 17 回東日本区大会(浅草)

6/10(火)6 月第 1 例会(次年度の予定作成)、6/27(金)決算例会

議事とワイズ勉強会もスムーズに進み、定刻で終了できた。

YMCA の歌を唱和し、須藤会長の閉会点鐘で例会を終了した。

時間の許す数名は、サイズに場所を移し、懇親を深めました。お疲れ様でした。

2014 年 5 月第 2 例会報告

後藤明久

日時；2014 年 5 月 23 日(金)午後 8 時~9 時 30 分

場所；富士吉田市ふれあいセンター

参加者；須藤、原 2、長田、後藤 2、茅野 第 2 例会なので議事先行で始まった。

次年度の例会日程；他クラブとの交流や部長公式訪問を考慮、他クラブとの同じ日程もあるが、昨年同様に決定。重なるときなどは、柔軟に変更することにする。次年度例会日(原則)；第 1 例会⇒第 2 火曜日。第 2 例会⇒第 4 金曜日。

6 月第 1 例会で日程や決算内容の確認、第 2 例会を決算例会とする。

6/7(土)東日本区大会参加の時間確認；朝 7 時過ぎの高速バスでいく。須藤会長は代議員会、原会員は理事交替式の司会のリハーサル、その他は浅草見物で合流する。恒例の原講師によるロースターを使ってワイズ理解を行った。今回はワイズ用語を学んだ。

ASF(アスフ)；Alexander Scholarship Fund ワイズ創設者を記念して設置された奨学金。

YMCAに奉仕しようとする青年への支援、主事になる為の研修会への助成をする。毎年全国から東山荘で3ヶ月に及ぶYMCA教育を受け、主事となる。ワイズの東西理事がワイズについて講演をする時間がある。

BF(ビーエフ) ; Brotherhood Fund

BF代表や国際役員が公式旅行をする為の積立基金。使用済み切手を収集して換金する方法が主であったが、現在は現金による拠出が多い。

BF代表 ; BF Delegate

BFから旅費が支給され、他地域へ公式訪問する代表者。BF代表(フルグラント)は所属クラブが規定以上のBF献金している事が条件で、TC(トラベルコーディネーター)が作る日程で3~5週間の旅行をする。公募制。利根川恵子次々期理事はインド訪問した。

BF代表枠(パーシャルグラント) ; 国際・地域大会への費用の一部を支給される。公募制。

CS(シーエス) ; Community Service 地域社会・隣人奉仕活動。

大は地球社会、小は地域社会の隣人への奉仕活動で、富士五湖クラブではライティングディスク大会があげられる。各地のチャリティランなどもある。

CS資金 ; CS Fund 日本ワイズメン独自の資金。

国際社会・地域社会への奉仕・支援のための資金。お年玉年賀はがきの当選切手や現金の寄付による。

DBC ; Domestic Brother Clubs 国内兄弟クラブ。

東西日本区発足によって、東西クラブでの締結が促進されている。富士五湖クラブは大津クラブと締結している。交流は

甲府21、草津クラブとのスクウェア交流をしている。

EMC ; Extension, Membership & Conservation クラブ拡張・会員増強・維持啓発活動。

E ; クラブ拡張(新クラブ設立) M ; 会員増強(新会員獲得) C ; 維持啓発(会員意識の高揚)

ワイズメン運動の拡大強化を図るもので、特に会員増強が重要で常に心がけることが必要。

好例としては、東京サンライズの新入会員の獲得と若返りがすごい。東京江東やひがしクラブのスポンサーで東雲クラブ設立されるとの事。

EF ; Endowment Fund 国際ワイズダム発展のための特別基金。

個人・クラブが記念すべき出来事・行事・慶弔時に際して、国際協会に寄付をする。US\$120以上で永久保存の「ゴールドブック」に寄付者名・理由が記載される。東日本区では国際交流事業主任が推進担当している。

JEFは、東日本区のワイズ基金で永久保存の「奉仕帳」に記載される。

ITアドバイザー Information Technology Advisor 情報技術アドバイザー

東日本区の「情報技術」の専門的アドバイザーを担当。ウェブサイトやメールシステム構築・維持などITサポートをしている。奈良ワイズが立ち上げ、十河ワイズ、菰淵ワイズ、田中次期理事、現在は大久保ワイズが担当している。富士五湖クラブは設立時の十河ワイズ担当時より各種助言を頂いて、Acco会員がIT化をすすめている。

IBC ; International Brother Club 国

際兄弟クラブ。

外国のクラブと兄弟クラブの締結をして永続的な交流を続けること。締結には十分な事前準備を行い、IBC締結式を開き、締結書を交わす。

現在あずさ部で未締結は富士五湖のみで、台湾エーリストが候補に挙がっていて、お互いに相手を知っていく段階となっている。

5/30～6/2 に台湾ユニオン 30 周年セレモニーに東京サンライズが行くので、原夫妻も同行する。6/1 のフリータイムに台湾エーリストの王(ワン)会員と会い、お互いの状況を話し合い、割り勘(費用の自己負担)などの付き合い方が可能か等を話し合ってくる予定。

定刻となったので第 2 例会は終了とし、片づけして解散となりました。時間の許す方はサイゼに移動、会合で欠席だった望月勉会員も懇親会参加して、楽しい一時を過ごしました。望月会員の 2 泊 3 日の羽田空港から始まる、高知空港～桂浜、四国縦断で道後温泉～しまなみ海道を越えて広島県～山口県とハードなレンタカーの旅の話しを写真と共に楽しく伺いました。どうもお疲れ様でした。

「台湾 A-List」メンバーとの再会

原 俊彦

5 月 30 日から 6 月 2 日まで 3 泊 4 日の日程で台湾に行ってきました。

訪台目的の第一は「台北ユニオン 30 周年記念祝会」に東京サンライズのチャーターメンバーとして出席する事、そしてもう一つの目的は、交流を続けている「台湾 A-List クラブ」のメンバーと再会し、

IBC 締結に関する富士五湖クラブの意向を伝えると共に、これからの進め方について意見交換をする事でした。今回の訪台には富士クラブの井上さんご夫妻も特別参加し総勢 15 名。台湾はこれまで 10 回近く訪問していますが、市街地にある松山空港に降りたのは実に久しぶりの事でした。台湾に着いたその日はホテルの周辺を散策した後、ユニオンのメンバー 8 名を加えての歓迎夕食会。そして翌土曜日は市内観光の後、ホテルに戻り正装に着替えてメンバーの車で祝会会場へ。内外 250 名からの出席者で会場は熱気に包まれていましたが、感心したのは祝会を仕切っていたのは我々同年代の長老ではなく、全て 40～50 台の若さ溢れる新メンバーであった事。若手へのバタタッチが実に上手く行っている証拠で、正直羨ましく思いました。



3 日目は一日中フリーで待ちに待った A-List メンバーとの交流の日。王さんには事前に訪台する旨伝えてあった為、お昼前に若い Leo 夫妻がホテルに迎えに来てくれました。美味しい台湾料理を頂いた後、親しい友人が進めている郊外のリゾート開発現場に連れて行ってくれましたが、今なお経済発展目覚ましい台湾の底力を見せられた感じがしました。A-List クラブによる歓迎夕食会にはメンバー 10 人が参加してくれましたが、その

中に実に流暢な日本語を話せるメンバーが2人もいた為、IBCに関してお互い可なり突っ込んだ話し合いを持つ事が出来ました。特に締結までにはもう少しメンバー同士の交流が必要な事、そして締結後のお付き合いに関しても基本は費用折

半をお願いするなど、こちらの意向も十分伝える事が出来ました。2時間半ほどの会食は実に友好的で和やかな時間を過ごす事が出来、これからの両クラブの交流にとって大変意義ある機会となったと思います。

《YMCA だより》

露木淳司

岡島デイサービス「ぶどうの木」もまもなく1周年を迎えます。おかげさまで予想より早く利用者が定着しつつあり、ひと安心しています。と、思うのもつかの間、今年も怒涛の夏がやってまいりました。連日キャンプにわいわい地球塾とプログラムが繰り広げられます。今、募集準備作業とこの夏を乗り切る体力づくりに余念がない状況です。

さて、いつもワイズの皆様には障がい児のフクロウキャンプにご協力いただき感謝申し上げます。今年の計画では40人での運営には無理があると判断し、20人ずつ2回に分けて実施することとしました。8月10日からと14日からのそれぞれ2泊3日を予定しています。日程等詳細については追ってご相談させていただきますので本年も引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

これからの予定

7月 8日	7月キックオフ例会	20時～	ふれあいセンター
7月 12日	あずさ部第1回評議会	11時30分～	新宿プリンスホテル
7月 25日	7月第2例会	20時～	ふれあいセンター
8月 12日	8月第1例会	20時～	ふれあいセンター
8月 29日	8月納涼例会		

つぶやき

早いもので6月ももうすぐ終わります。
今年度のブリテン発行もみなさまの協力のもと行うことができました。
どうもありがとうございました。次年度もよろしくお願いいたします。acco